

水質浄化センターとしての役割

水質浄化センターでは、中川の水をパイプで引き、濾過装置内で微生物に汚れを食べてもらい、水をきれいにしています。その水を水元小合溜に流し、水質の向上に努めました結果、カワセミを含めた多様な水辺の生きものが見られるようになりました。



水質浄化センター内部

みずもと こあいだめ 水元小合溜の歴史

水元小合溜は、江戸川に注いでいた古利根川をせき止めて作られた溜池で、1729年に独立した溜池になりました。このあたりは、1398年頃は「小鮎（こあゆ）」と呼ばれ、のちに「小合」の字があてられました。その溜池ということで小合溜井と呼ばれていましたが、現在は水元小合溜と呼ばれています。



昭和40年当時の水元小合溜



水元かわせみの里 ご利用案内

■ 開館時間

4月～10月：9時から17時30分
11月～3月：9時から16時30分

■ 休館日

月曜(祝日の場合は、その直後の平日)、年末年始

■ アクセス

●京成バス (金61系統)

金町駅南口 ←→ 戸ヶ崎操車場 行き
(4番乗り場) ←→ 八潮駅南口 行き
水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

●京成バス

(水元公園循環バス 3～11月 土日祝日のみ)
金町駅南口→水元公園→金町駅南口
(7番乗り場)
水元かわせみの里 下車 徒歩1分



お問い合わせ先・SNS

■ 電話・FAX 03-3627-5201

〒125-0034 東京都葛飾区水元公園8番3号

●水元かわせみの里のホームページ(葛飾区公式サイト)

<http://www.city.katsushika.lg.jp/institution/1000096/1006910.html>

●水元かわせみの里スタッフによるブログ

<http://mkawasemi.exblog.jp/>

水元かわせみの里

検索



葛飾区 水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム



葛飾区の豊かな自然、歴史、環境への取り組みなどが学べる施設です。

カワセミ

日本一カワセミが見られる公共施設!?

水元かわせみの里は、水元公園内にある広大な溜池、水元小合溜(みずもと こあいだめ)の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた頃の環境に回復させることを目的とした、水質浄化施設です。正式名称「水元小合溜 水質浄化センター」として、平成7年に完成しました。



開館当時の写真。施設周辺の樹木は、まだほとんど育っていません

併設された水辺のふれあいルームでは、施設のシンボルでもあるカワセミが、年間2000回以上観察できるほか、水質浄化の取り組みや、周辺の自然情報をお知らせするとともに、様々な参加型の催しを行っています。



オスはメスに獲物を渡し、プロポーズします



水元かわせみの里 外観

水元かわせみの里で

体験 できること



シュレーゲル
アオガエル

水元かわせみの里は、施設に常駐するプロの自然解説員が、ガイドや展示、講座などを通じて「環境教育」を実施している、区内で唯一の施設です。広大な水元公園をフィールドにして、大人から子どもまで、どなたでも楽しめる様々なプログラムを提供しています。

自然学習講座



毎月1回以上、様々な分野の専門家を招いて行います。身近な生きものの生態や、地域の歴史などを学ぶことができます。講座はどなたでもご参加でき、全て無料です。

※詳しくは施設内で配布する年間スケジュールをご覧ください。

イベント



かわせみフェスティバルをはじめ、フォトコンテストやクラフトイベント、園内をめぐるウォークラリーなど、どなたでも参加できる、様々なイベントを開催します。

※詳しくは施設内で配布する年間スケジュールをご覧ください。

ヒドリガモ



カツブリ



ガイドウォーク



ルリタテハ



ボランティア活動



プロの自然解説員が、施設周辺の自然の面白さをお伝えします。ご希望があれば、事前予約で時間などを変更することができます。

毎日11時と13時30分から30分間実施

※イベント等で中止する場合がございます。予めご了承ください。



団体対応・職場体験



理科や社会科、道徳、総合的な学習の時間などの授業の一環として、学習指導要領に即した内容のプログラムを実施します。職場体験では「環境を守るお仕事」の体験ができます。※詳しくは施設内で配布する「学校団体等利用のご案内」をご覧ください。



ハナショウブ

展示



ゴイサギ



水元小合溜周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて、触って動かせる展示や、年4回更新する企画展などを通じて学ぶことができます。



ヌマチチブ